



## 2022年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月11日

上場会社名 株式会社 三井ハイテック 上場取引所 東 福  
 コード番号 6966 URL https://www.mitsui-high-tec.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三井 康誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 三井 宏蔵 TEL 093-614-1111  
 四半期報告書提出予定日 2021年6月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年1月期第1四半期の連結業績（2021年2月1日～2021年4月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第1四半期	31,045	43.1	2,614	—	2,738	—	2,065	—
2021年1月期第1四半期	21,689	5.3	147	—	180	—	76	—

(注) 包括利益 2022年1月期第1四半期 3,368百万円 (—%) 2021年1月期第1四半期 △967百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第1四半期	56.51	—
2021年1月期第1四半期	2.10	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第1四半期	107,566	50,486	46.7
2021年1月期	96,256	47,782	49.4

(参考) 自己資本 2022年1月期第1四半期 50,235百万円 2021年1月期 47,536百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	3.00	—	18.00	21.00
2022年1月期	—	—	—	—	—
2022年1月期（予想）	—	9.00	—	18.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年1月期の連結業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,400	26.8	8,000	111.1	8,100	107.3	5,600	116.0	153.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社グループの連結業績予想は、当社グループを取り巻く市場の需要動向が短期的かつ急激な変化が継続しているため、短期的な予測が困難であると判断し、通期のみを記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期1Q	39,466,865株	2021年1月期	39,466,865株
② 期末自己株式数	2022年1月期1Q	2,913,305株	2021年1月期	2,912,905株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期1Q	36,553,832株	2021年1月期1Q	36,555,095株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想の修正については、本日（2021年6月11日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。
2. 上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が続くなか、一部の地域では持ち直しが見られました。特に中国はいち早く経済活動が正常化したことから景気の回復が継続しており、米国においても個人消費の回復や雇用の改善などにより、回復基調にあります。

我が国経済においては、製造業で持ち直しが見られたものの、再び発出された緊急事態宣言が全国に広がりつつあり、今後の経済活動への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる供給先の状況として、自動車業界においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一時は低迷した自動車の生産・販売台数は回復基調にあり、特に電動車関連は需要が好調に推移しました。半導体業界においては、世界的な半導体の供給難が表面化するなど、市場環境に大きな変化がありましたが、情報通信機器向け半導体、5G向け半導体及び車載向け半導体いずれも需要は好調に推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、省資源・省エネルギーに貢献する製品・部品の受注拡大を図るとともに、全グループを挙げて生産性向上と原価低減に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は310億4千5百万円（前年同期比43.1%増）となりました。利益面では、電子部品事業と電機部品事業が増収となったことなどにより、営業利益は26億1千4百万円（前年同期は営業利益1億4千7百万円）、経常利益は27億3千8百万円（前年同期は経常利益1億8千万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億6千5百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益7千6百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (金型)

金型事業については、車載用モーターコア金型の需要が堅調に推移しました。その結果、売上高は23億3千1百万円（前年同期比8.5%増）となりました。営業利益は増収の結果、2億4千2百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

#### (電子部品)

電子部品事業については、各種半導体の好調な需要に対応しました。その結果、売上高は127億円（前年同期比34.2%増）となりました。営業利益は増収に加え原価低減に取り組んだ結果、10億7千6百万円（前年同期比526.8%増）となりました。

#### (電機部品)

電機部品事業については、拡大する電動車向け駆動・発電用モーターコアの需要に対応しました。その結果、売上高は173億5百万円（前年同期比56.7%増）となりました。営業利益は増収に加え原価低減に取り組んだ結果、22億9千4百万円（前年同期比461.5%増）となりました。

#### (工作機械)

工作機械事業については、新型コロナウイルス感染症による市場の低迷が継続し、販売台数は伸び悩みました。その結果、売上高は2億7百万円（前年同期比8.7%減）、営業損失は9千2百万円（前年同期は営業損失4千8百万円）となりました。

なお、上記セグメント売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高15億円を含めて表示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	14,748	20,779
受取手形及び売掛金	14,767	16,368
電子記録債権	3,079	3,154
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	4,100	4,380
仕掛品	2,453	2,787
原材料及び貯蔵品	2,094	2,560
その他	2,633	2,253
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	46,863	55,269
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	36,761	37,337
減価償却累計額	△24,153	△24,587
建物及び構築物(純額)	12,607	12,749
機械装置及び運搬具	66,213	68,625
減価償却累計額	△46,127	△47,107
機械装置及び運搬具(純額)	20,085	21,518
工具、器具及び備品	22,435	23,165
減価償却累計額	△20,049	△20,575
工具、器具及び備品(純額)	2,385	2,590
土地	7,616	7,635
使用権資産	1,424	1,499
減価償却累計額	△835	△888
使用権資産(純額)	589	610
建設仮勘定	3,690	4,602
有形固定資産合計	46,975	49,707
無形固定資産	480	603
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,022	1,052
繰延税金資産	293	314
退職給付に係る資産	175	174
その他	444	444
投資その他の資産合計	1,936	1,986
固定資産合計	49,392	52,297
資産合計	96,256	107,566

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,679	8,393
1年内返済予定の長期借入金	2,341	6,345
未払法人税等	640	918
役員賞与引当金	80	26
リース債務	26	28
その他	4,286	5,022
流動負債合計	15,054	20,734
固定負債		
長期借入金	32,886	35,855
役員退職慰労引当金	212	162
退職給付に係る負債	99	102
リース債務	127	125
繰延税金負債	61	64
その他	32	33
固定負債合計	33,419	36,345
負債合計	48,473	57,079
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,403	16,403
資本剰余金	14,661	14,661
利益剰余金	21,170	22,577
自己株式	△3,036	△3,038
株主資本合計	49,198	50,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187	208
繰延ヘッジ損益	△3	△68
為替換算調整勘定	△1,661	△334
退職給付に係る調整累計額	△184	△173
その他の包括利益累計額合計	△1,662	△368
非支配株主持分	246	251
純資産合計	47,782	50,486
負債純資産合計	96,256	107,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
売上高	21,689	31,045
売上原価	19,133	25,586
売上総利益	2,556	5,458
販売費及び一般管理費	2,409	2,843
営業利益	147	2,614
営業外収益		
受取利息	17	7
為替差益	102	94
雇用調整助成金	—	15
その他	50	69
営業外収益合計	170	186
営業外費用		
支払利息	22	26
固定資産除売却損	11	27
臨時損失	※ 83	—
その他	20	7
営業外費用合計	138	62
経常利益	180	2,738
特別利益		
補助金収入	90	140
特別利益合計	90	140
特別損失		
固定資産圧縮損	90	—
特別損失合計	90	—
税金等調整前四半期純利益	180	2,879
法人税等	96	804
四半期純利益	83	2,075
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	76	2,065

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
四半期純利益	83	2,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△128	20
繰延ヘッジ損益	—	△65
為替換算調整勘定	△927	1,326
退職給付に係る調整額	5	10
その他の包括利益合計	△1,050	1,293
四半期包括利益	△967	3,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△973	3,358
非支配株主に係る四半期包括利益	6	9



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 臨時損失

当社グループの在外連結子会社において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を背景とした各国政府等の要請に基づき、一部の生産拠点が操業停止した期間の固定費を営業外費用に計上したものであります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2020年2月1日 至 2020年4月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	964	9,465	11,043	215	21,689	—	21,689
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,184	—	—	12	1,197	(1,197)	—
計	2,149	9,465	11,043	227	22,886	(1,197)	21,689
セグメント利益又は損失 (△)	222	171	408	△48	754	(607)	147

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△607百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2021年2月1日 至 2021年4月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	金型	電子部品	電機部品	工作機械	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	844	12,700	17,305	195	31,045	—	31,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,487	—	—	12	1,500	(1,500)	—
計	2,331	12,700	17,305	207	32,546	(1,500)	31,045
セグメント利益又は損失 (△)	242	1,076	2,294	△92	3,521	(906)	2,614

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△906百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。